

# KITAGIN NEWS RELEASE 2023

2023年3月13日

各位

株式会社 北日本銀行

## きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ～株式会社 イブキ産業～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、株式会社イブキ産業（取締役執行役員社長 佐藤一彦）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業の SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

### 1. 会社概要

会社名	株式会社 イブキ産業
所在地	〒027-0048 岩手県宮古市板屋1丁目2番7号
代表者	取締役執行役員社長 佐藤一彦
業種	建設機械レンタル業

### 2. 重点項目



### 3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：加藤） TEL：019-626-6529

# 企業概要



株式会社 イブキ産業  
取締役執行役員社長 佐藤一彦  
(所在地：岩手県宮古市)



## 当社について

当社は、岩手県宮古市に本社を置き、昭和50年に創業した建設機械の総合レンタル企業です。

建設機械レンタル事業は、建設機械の高度なメンテナンス技術や適時適正な調達を通じて、お客さまの省コスト・安全性向上に役立つと同時に、機器の延命・再利用・効率的利用を実現するものです。

今後も当社は、お客さまの事業活動を通じて、持続可能な街づくり・インフラ整備・災害復興等による社会課題の解決に努めてまいります。

## 現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、エネルギー使用量の削減、製品における資源使用量削減
従業員の働きがい	従業員の心の健康保持、休暇の取得奨励
地域社会への貢献	地域とのコミュニケーション、産学官連携、地域のSDGs意識の向上
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、消費者・顧客課題解決、デジタル技術の活用

# 株式会社 イブキ産業 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2023年3月13日  
株式会社 イブキ産業  
取締役執行役員社長 佐藤一彦

## マテリアリティ（重要課題）

### 環境の保全

建設機械のレンタル・販売によるReduce、中古買取によるReuseを通じて循環型社会の実現に貢献します。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・環境対応製品を活用します
- ・節電による省エネを通じてCO2排出量を2013年度比30%削減します
- ・メンテナンス体制を強化し、製品の長寿命化に取り組みます

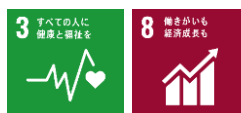


### 従業員の働きがい

子育てを行う従業員の仕事と家庭の両立を目指した雇用環境の整備に取り組みます。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・メンタルヘルス、ハラスメント相談窓口を設置します
- ・年次有給休暇取得を推進します



### 地域社会への貢献

地方創生に係る自治体及び企業との連携を推進します。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・SDGs体験のワークショップを開催します
- ・ICT建機による実機体験実習を開催します
- ・ボランティア活動を実施します

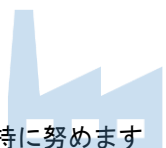


### コンプライアンス・ガバナンス

法令順守における社内ルールを定義し、誠実かつ公正な企業活動を行います。

#### ▼目標・取り組み内容

- ・コンプライアンス研修の実施します
- ・提案型営業を通じて、相互の信頼関係の構築と維持に努めます
- ・ICT建設機械を積極的に活用し、先端技術を取り入れます



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ 「SDGs経営推進プロジェクト」】